

# CII トランスレーター<SuperTRANCII>の概要

## ■特徴

- 固定長⇄「CII標準」ファイル変換機能  
固定長テキストファイル⇄「CII標準」ファイルをユーザによって設定された変換定義に沿って双方向に変換します。
  - ファイルコピー感覚で変換  
ファイルコピーコマンドと同様な感覚で操作できます。バッチプログラムやシェルスクリプトへの組み込みや、別プログラムからの呼び出しが可能です。
  - GUIによる分かりやすい設定画面
  - 複雑な変換にも対応
  - ブルーリスト参照機能
  - 「CII標準」ファイルダンプ機能
  - 漢字コード変換機能  
JIS、SJIS、EUC、EBCDICの漢字コードを変換をサポートします。
  - CSV形式ファイル入出力機能
  - 画像データ処理機能  
文字情報データのみならず、画面・写真などのイメージデータにも対応しています。
  - アプリケーション連携機能
- ## ■マッピング設定機能
- マッピング機能  
フィールドの1対1の移動(マッピング)が可能です。
  - データ分割機能  
単純なフィールドの分割はもちろんフィールド内の必要バイト数のみ分割出力も可能です。
  - データ連結機能  
複数フィールドの連結も可能です。
  - コード変換機能  
コードマスターを設定することによりコード変換が可能です。
  - データ演算機能  
同じレコード内の演算が可能です。
  - 条件別による処理分岐機能  
入力ファイルの項目別条件により出力する内容を分岐することが可能です。
  - 各種機能の連携もサポート

## ■仕様

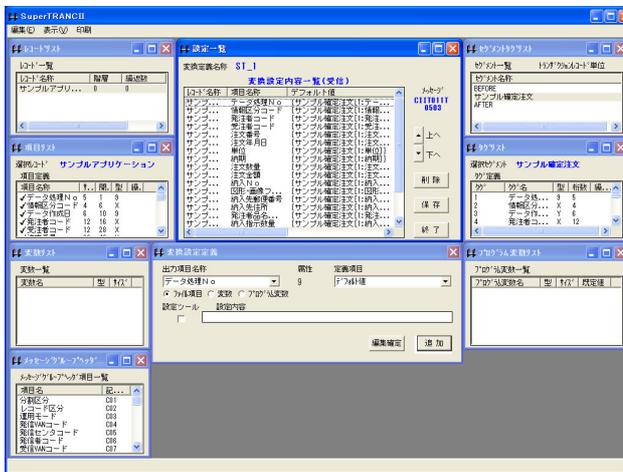
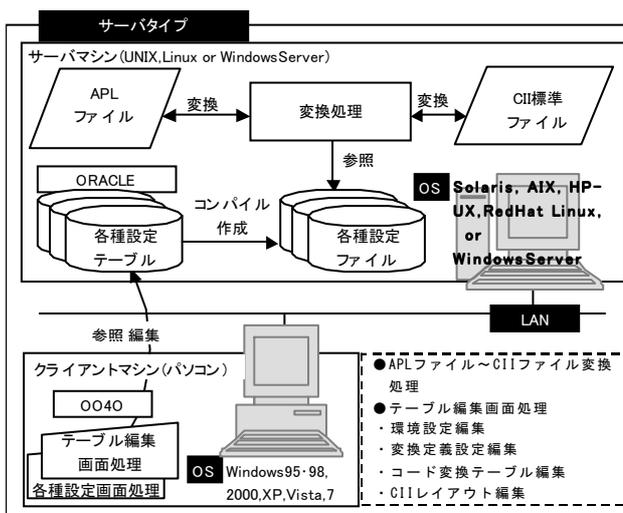
### <標準メッセージ>

メッセージ最大長	9,999,999バイト
1メッセージ当りの最大データ項目数	1,000項目
データの項目属性及び最大長	9: 30桁(小数部を含む) N: 30桁(小数部を含む、符号を含まず) X: 32,767バイト K: 32,766バイト(漢字16,383字) Y: 6桁または8桁 F: 32,767バイト
メッセージ内のマルチ明細最大種類	Aタイプ0x31~0x7E、Dタイプ10~61439
メッセージ内のマルチ明細最大ネーミング	9レベル
メッセージ内のマルチ明細最大繰返し	65,535回

### <アプリケーションファイル(ローカル側)>

レコード最大長	2,147,483,648バイト
レコード形式	改行符号付可変長/改行符号付可変長(CSV)/改行符号無し固定長/マルチレコード(1階層まで)
データの項目属性及び最大長	9: 30桁(小数部を含む) N: 30桁(小数部を含む、符号を含む) FD: 16桁(小数部を含む、符号を含む) FDP: 16桁(小数部を含む、符号を含む) Y: 6桁又は8桁 X: 32,767バイト K: 32,766バイト(漢字16383字) KS: 32,766バイト(16,383字=S0/SI+漢字) M: 32,766バイト(漢字・1バイト文字混在)

## ■システム構成図



変換定義画面

## ■動作環境

### 【サーバタイプ】(サーバ側)

プラットフォーム	UNIX / Linux マシン	Windows マシン
OS	Solaris AIX HP-UX RedHat Linux	NT Server(3.5.1 以降) 2000Server Server2003, 2008, 2012
データベース	Oracle7 以降 (Oracle 有無選択可能)	Oracle7 以降 (Oracle 有無選択可能)

### 【サーバタイプ】(クライアント側)

プラットフォーム	Windows マシン
OS	95, 98, 2000, XP, Vista, 7, 8
データベース	mdb(サーバ側 Oracle 未使用時)

### 【スタンドアロンタイプ】

プラットフォーム	Windows マシン
OS	95, 98, 2000, XP, Vista, 7, 8
データベース	mdb

注 1)サーバ側でOracle 使用時、クライアント側 PC には Oracle Object for OLE が必要です。

- 「CII シンタクスルール」は、財団法人日本情報処理開発協会 (JIPDEC) 産業情報化推進センター (CII) が策定した、企業間のオンラインによる取引データ交換 (EDI) のための日本国内の業界 EDI 標準データ表現方法規則です。
- 「CII 標準」は、「CII シンタクスルール」と電子機械、建設、電力、電線、石油化学、鉄鋼、住宅産業などの各業界が定めた「CII シンタクスルール」を使用した、業界標準メッセージフォーマットの総称です。
- 「SuperTRANCII」は、「CII 標準」に対応した、EDI に必要なデータ変換の機能をパソコン上で実現したソフトウェアパッケージです。
- 「SuperTRANCII」には、通信と業務ソフトの機能は含まれていません。通信ソフトや送信データを入力したり、受信データの内容を表示、または印刷する業務ソフトは別途ご用意ください。

## 株式会社 SRA

本社 〒171-8513 東京都豊島区南池袋 2-32-8 TEL 03-5971-2111(代)

産業第二事業部 〒171-8513 東京都豊島区南池袋 2-32-8 TEL 03-5979-2781

関西事業所 〒541-0058 大阪市中央区南久宝寺 3-1-8 TEL 06-4704-2611

- このカタログに記載された仕様、価格などは改良のため予告なしに変更することがあります。
- 記載されている会社名及び製品名は各社の登録商標または商標です。